

# ナガバйнаモリ



学名 Ophiorrhiza japonica var. tashiroi

科名 アカネ

別名

区分 そうほんるい 草本類

分布 いしがきじま 西表島、たいわん 台湾

葉の形 ひしんけい せんけい 被針形、線形

葉の縁 ぜんえん 全縁

葉の先 えいけい 鋭形

葉の種類 たんよう 単葉

葉の付方 たいせい 対生

葉の基部 くさび形 <sup>がた</sup>

実の種類 さくか 蒴果

花・萼色 しろいろ 白色

説  
明

山地の清流沿いなどの湿気が多い場所に生え、高さ15-50 cmの多年生の草本です。葉は被針形で長さ8-15 cm、幅1-3 cmで両面とも無毛です。花は白色です。本種はサツマイナモリの変種で、葉は長く、茎は木質化しています。